

全国中学校ソフトテニス大会 服装・用具等の規定

赤字…令和3年度より変更箇所 緑字…令和4年度より変更箇所

① 選手

競技中及び開会式・閉会式・表彰式では次のとおりとする。

ア 服装については、上は襟付き半袖スポーツシャツ、下は膝より上のパンツ・スカートでユニホームとして認められているもの（体操服は可とする）を着用すること。ただし、服装は華美にならないようにする。

イ 医療用具（サポーター、テーピング等）の使用を認める。ただし、所定の医療用具使用届に必要な事項を記入し、ブロック長を通じて、監督会議前までに大会事務局に申し出ることとする。

ウ アンダーシャツやスパッツは原則上記の服装から出ないものとする。

ただし、熱中症や紫外線対策としての長袖アンダーシャツやスパッツ等の使用は認める。

（その際、医療用具使用届の提出の必要はない。）

エ 裾を外へ出したり袖をまくることはしない。

オ ユニフォームや帽子・サンバイザー・ハチマキ等には、文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。ただし、端の部分に小さく「学校名・名前」を記入してもよい。

カ ソックスの長さについては、くるぶしより上でハイソックスは認めない。

キ テニスシューズを使用する。ただし、体育館では内履きに履きかえる。

ク 日本中学校体育連盟ソフトテニス「ゼッケン規定」の選手ゼッケンを付ける。

② 監督・外部指導者（コーチ）

ベンチ入り及び開会式・閉会式・表彰式では次のとおりとする。

ア 襟付きスポーツシャツを着用する。

イ 裾を外へ出したり袖をまくることはしない。

ウ テニスシューズを着用する。ただし、体育館では内履きに履きかえる。

エ 日本中学校体育連盟ソフトテニス「ゼッケン規定」の、監督ゼッケンまたは外部指導者（コーチ）ゼッケンを付ける。

※監督・外部指導者（コーチ）の服装・用具においては、基本的には選手の規定に準じる。

<服装・用具等についての補足>

(1) 用具は服装と同様に、華美にならないようにする。

(2) 服装・用具において、ラメ入り、リボン・フリルなどの装飾付きのものは華美とみなす。

(3) 靴や靴紐の左右を色違いにする、などはしない。

(4) 長袖アンダーシャツ・スパッツ（ステッチも含めて）、ハチマキ、サポーター、テーピングの色は、白・黒・ベージュの単色とする。

(5) ストリングの縦糸と横糸は同色とする。

(6) 選手の腕などへのペイント・文字の書き込み、磁気ネックレス、装飾品（ミサンガなど）は禁止する。

※ゼッケンの表記について・・・「〇〇中学校」は誤り → 正しくは「〇〇中」 要注意！